

宮城県宮城第一高等学校

実施日 2011年1月20日

- 活動代表者 ●望月 麻衣 [生命M2] ●辻久 仁 [工学M2]
●鈴木 杏奈 [環境M2] ●北川 純理 [農学M1]
●中村 友香 [環境M2] ●北条 真紀 [医工学M1]

活動概要

宮城第一高等学校にて主催している「ミヤイチ☆キャンパス」の2回目の企画の講師として理数科の高校2年生(81名)を対象に、大学での研究の内容や、やりがい、進学(大学受験)に必要とされる能力や心構えなどを話し、動機付けを図ることを目的として母校出身のSA6名が2名づつ3クラスに分かれて研究紹介を行った。



やりたいことにチャレンジするということを伝えることを目標としてのセミナー参加でした。「好きだったら、苦手でもチャレンジできる」そのことが、宮城一高の皆さんに、少しでも伝わっていたらと思っています。(望月麻衣)

私たちの母校は、自由な校風で、個性豊かなバイタリティ溢れんばかりの人たちが多く、今の私はその影響を強く受けていると思います。私はその頃抱いた大きな夢に向かって今も邁進しており、とにかく何でも全力で楽しんだ大学生活を送った話をしました。高校生は笑いを交えるながら真剣に話を聞いてくれ、私の姿をかっこいいと言ってくれました。高校の先生曰く、今の高校生には私たちから感じる「負けん気」が欠けているそうで、私自身、今の高校生が大変ないように感じました。「部活があるから勉強できない」ではなく、「部活もやって勉強もやればかっこいい」と思考をポジティブに変え、何事にも攻めていく高校生が増えたことに期待します。(鈴木杏奈)

今回の出張セミナーは母校ということもあり私自身、開催を楽しみにしていました。前半は自分の大学生活や研究内容、また高校生活について講演し、自分のことを振り返る良い機会となりました。後半の質問時間では、研究の詳細や進路選択の理由、高校での勉強方法などについて聞かれ、お互いにとって非常に有意義な時間であったと感じています。今回のセミナーを通じて高校生が感じている不安や疑問を少しでも和らげることが出来ていれば良いなと思っています。また、身近なロールモデルの一人として夢に対する希望を与えることが出来ていればなお嬉しいです。(北川純理)



● SCHOOL DATA
宮城県宮城第一高等学校
宮城県仙台市青葉区八幡一丁目6番2号
<http://www.ichijo.myswan.ne.jp/>

Voice

自分が目標としている学部・学科で学んだ先輩から、研究の内容だけでなくオープンキャンパスでは聞けなかったようなことも聞くことができ、大変充実した時間だった。今まだでさえ理系科目でうまくいっていないのに、「文系より英語を使う」と言われて危機感が一層高まつたが、大学に入ってからの話を聞くと、やはり“ここで勉強して将来の夢としている仕事に就きたい”と思わずにはいられなかった。入試はあと1年を切ったが、もう今からでは遅いとは思っていないし、今回聞いた話や今までにもらったパンフレットをエネルギーにして勉強に励むつもりだ。

秋田県立大館鳳鳴高等学校

実施日 2011年2月16日

- 活動実施者 ●伊東 裕理 [工学M2]



活動概要

昨年に引き続き、秋田県立大館鳳鳴高等学校にて主催している「大学模擬講義」への参加。大学教員(大学院生)による講義を実際に受けすることで、大学の専門性の高い授業を体験し、進学意識の高揚を目指すことを目的として高校1、2年生の希望者(約90名)を対象に70分(質疑応答10分)の講演として研究紹介および大学・大学院の生活の紹介を行った。



突然ですが…
工学部と理学部の違いって
分かりますか？

装飾用の金とプラチナの特徴

金… 各種の元素と組み合わせ → 各種の発色
多くの有色金属合金が実用化
プラチナ… 発色性がすぐない
実用化もほとんどされていない
↓
装飾用のカラープラチナ合金を作る！！

材料学が発展すると、何がイイの？

その① 機器の小型化
例) 少量の元素を一切使わない半導体チップ
→ テレビ、LEDの性能が変わらぬ
その② 小型化・軽量化
例) 性能の高い半導体を開発
→ 携帯電話、PCが小さくなる
その③ 大量の元素を抑める材料を開発
例) 大量の元素を抑める材料を開発
→ 電池電池自燃率の実用化
水素エネルギーの実用化！



● SCHOOL DATA
秋田県立大館鳳鳴高等学校
秋田県大館市字金坂後6
<http://www.homei-h.akita-pref.ed.jp/>

Voice
講師の方がとても気さくで明るい人だったのでとても楽しく聞くことができました。

工学部に対するイメージが大きく変わった。大学についての興味がすごくわきました。